

学校だより



# 緑風

## 《芝山中学校 学校教育目標》

『多様な人々との協働を通じて、生徒一人一人がもつ個性に磨きをかけ、生徒の「生きる力（知・徳・体）」を育む』

芝山町立芝山中学校 学校だより 第4号

令和6年2月1日発行 文責：教頭 佐瀬貴弘

住所：芝山町高田239-1 TEL：0479-77-0130



寒い日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

1月も、はや終盤となり、3年生は私立高校の入試を終えました。続いて来月の公立高校入学者選抜に向けて、学習はもちろんのこと、面接や自己表現等の準備など、最後の追い込みに集中して取り組んでいます。1・2年生も『評価テストⅣ』の実施まで1ヶ月を切りました。学年のまとめの時期となりますので、ご家庭でもお子さんに声をかけていただければと思います。職員一同、今まで以上に努力して参りますので、引き続き芝山中学校教育活動への御協力をよろしくお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどがある中、寒さも厳しさを増しております。どうぞお体にお気を付けてお過ごしください。



### 学校評価アンケート結果

御協力ありがとうございました！



本年度も12月に生徒、保護者、教職員を対象にして、学校運営の改善や教育水準のさらなる向上をめざして、学校評価アンケートを実施させていただきました。

おかげさまをもちまして、保護者のみなさまからいただいた回答の肯定的評価8割を達している項目が増えましたことは、みなさまからのご理解とご協力のおかげと、心から感謝申し上げます。

また、ご意見・ご要望、励ましのお言葉をいただきましたことに、重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。

集計の結果と、いただきました貴重なご意見、ご要望を踏まえ、保護者のみなさまと一層の連携を心掛けて学校運営にあたってまいります。集計結果は、別紙および、芝山中学校のHP（Webページ）にて、ご覧ください。

保護者のみなさまからのご回答で、評価が下がってしまった項目として、「**授業により、子供の基礎学力が身につけている。**」が63%でした。この項目に対して学校は、学習指導は、生徒が分かることが何よりも大切であると考え、学習内容理解のつまづきには、確実に理解に至る丁寧な対応を心掛けます。また、「**子供は、授業が分かりやすいと言っている。**」が56%でした。これら2項目については、生徒の肯定的評価は、97%、93%ですが、全ての生徒が授業内容を確実に身につけることができるよう、一人一人を大切にした

きめ細かな指導をしていき、生徒の学力向上をもって保護者のみなさまに肯定的評価をいただけるようにしてまいります。

さらに、「**学校は、子供たちの活動の様子を家庭によく伝えている。**」、「**教職員の言葉づかいや態度・マナーについて、満足している**」は、ともに77%でした。この2項目においては、ホームページや学校だよりの発行等、一層の内容の充実を図る等、積極的な発信に努め成果を上げていきます。生徒の活躍や学校生活の様子をしっかりと伝えられるよう努めてまいります。

下記枠内につきましては、職員一同で再度力を入れ、努力していく内容として掲載させていただきました。今後とも芝山中学校の教育活動にご支援、ご協力いただければ幸いです。

○学校や教室が生徒にとって大切な「居場所」となるように、『安全・安心』を第一に心がける。

○引き続き、相談に親身に対応するとともに、普段から生徒につき、いつでも相談にのる姿勢を心がける。



○将来の進路や職業について学ぶ機会を多く設けるとともに、生徒一人一人の長所を、励ましながら伸ばし、個に応じた進路指導をしていく。

○教職員も一社会人としての自覚を再確認し、保護者や地域に信頼されるようより一層心がける。

○ICT活用など時代に即した授業を展開したり、職員同志で授業を参観し合う機会を設けたりすることで、授業展開のさらなる工夫、授業力アップを目指す。